

本学では以下のことに取り組んでいる。

- 1) 教職課程関連のほとんどの授業を時間割の1コマ目に設定しているので、受講する学生には早起きして授業を受けるなど教師としての生活の心構えと自覚をもたせている。
- 2) 履修カルテにより、学期ごとの反省や新たな目標を学生自身で考えるようにしている。
- 3) 教育実習中に学生が実施する研究査定授業では、大学での卒業論文ゼミ指導の教員が可能な限り同席し、教育実習先の現場教師とともに発展的な指導を行っている。
- 4) ICT (情報通信技術) 教育にも力を注いでいる。
- 5) 4年生後期開講の「教職実践演習」では、現場経験豊富な教師と教育実習後の学生の意見交換の場を設け、大学と実践現場との橋渡しの経験や内容を含めている。